



GSP JOURNAL



10月22日、サブカルから医学まで幅広い分野の講座が開講されました。



講座No.37 韓国語と韓国文化の不思議



講座No.41 医学部入試直前対策 -効果的な学習方法編- (左)



講座No.47 『みんながって、みんないい』そんな教師を目指して (右)

国際理解につながる外国語の教養

10月1日にも「韓国ドラマとK-POPで学ぶ韓国語」という講座が開講されて多くの受講生が集まりましたが、今回の「韓国語と韓国文化の不思議」にも熱心な受講生が集い、講座は大いに盛り上がりしました。

現在、世界には7000種類近い言語が存在しているようです。その中で英語を公用語としている国と地域の数約80も存在し、国際的な場面で英語が通用することが多いことから日本でも外国語として英語の教育が進められていますが、大学へ進学すると教養科目として第二外国語が開講されます。ある機関のアンケートでは、中国語が第二外国語履修の第1位であり、それに続くトップ5の中に韓国語も入ってきています。中国と韓国が日本の隣国であることを考えると、当然の結果と言えるでしょう。一方、中国と韓国にとっても日本が隣国であるため、コロナ禍以前の統計結果となりますが訪日する観光者数では1位が中国人の490万人で2位が韓国の400万人でした（2015年統計）。中国と韓国の人口に大きな差があることを考えると、いかに韓国人が日本に興味を持ち、実際に訪日してくれているかがわかります。

英語を学ぶことは重要です。しかし、それは英語だけ学んでいればいいということではないので、「世界で活躍する個性豊かな星稜生に成長する」ためにも、英語以外にも多様な外国語を学んでほしいと思います。

土曜日を満喫できる星稜生の幸せ

【GSPを受講した感想】

◆脳はブドウ糖のみを栄養とするため、記憶力は糖분을摂ることで担うことができる。またチョコレートに含まれている成分は糖分以外にも記憶力を担っているものがあり、勉強中はチョコレートを食べると良いと分かった。（記憶力と食べ物の関係はあるのか）

◆私は獣医師になるという夢と監察医になるという夢でとても迷っているから、色々な体験を通して自分のやりたい職業に向けて勉強していく事が出来たらいいなと思った。将来の夢を決めるのにとってもいい機会になった。（ペットビジネスと動物看護）



講座No.29 ペットビジネスと動物看護

◆「女だから/男だから」という概念にとらわれずに自分がしたいことなどの欲をもっと出そうと思いました。「自信がなくていい。ただ、自分にOKを出そう」という言葉がすごく心に残りました。（ジェンダー平等社会における男と女の心理学）

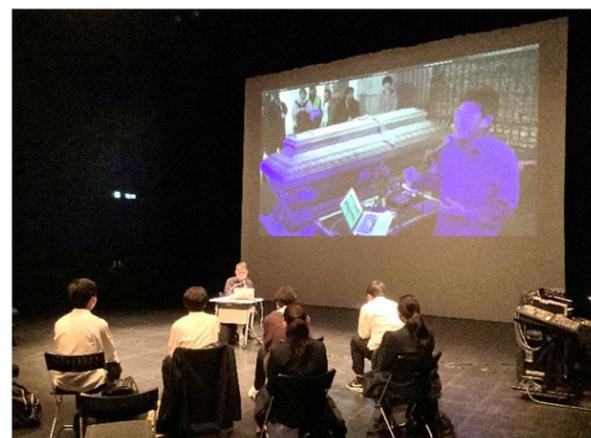
◆大学の選択肢が増えてよかったと思った。星稜の卒業生の方たちからお話を聞いたのがとてもよかった。看護について学ぶ時の辛いことや、やりがいも知ることができたのでとてもよかった。

(石川県立看護大学特別OC)



講座No.31 石川県立看護大学特別OC

◆芸術を改めて奥深く知れるいい機会になりました。（世界演劇入門③）



講座No.30 世界演劇入門③